

サイバーインシデント対応勉強会in岡山

～サイバー攻撃への対応方法・手順の解説と演習～

地域の中小企業は、サプライチェーンの一翼を担うなど重要な役割を果たしていますが、大企業に比べてサイバーセキュリティ対策が十分でない指摘されており、サイバー攻撃を受けた際に迅速・適切に対応するためには、セキュリティインシデントの発生を前提とした体制を構築するとともに、インシデントへの対応方法や手順を理解しておくことが重要となっています。

今般、中国地域の中小企業のセキュリティ運用担当者等を対象に、基本的なインシデントへの対応方法等を理解するため、「サイバーインシデント対応勉強会in岡山」を開催し、実践的サイバー防御演習「CYDER」の一部を体感していただくことにより、中国地域の中小企業等のセキュリティレベルの底上げやサイバーセキュリティの人材育成に資することとします。

◆開催日時：令和4年8月3日(水) 13:30～16:30

◆開催場所：岡山国際交流センター 8階イベントホール
(岡山市北区奉還町2丁目2番1号)

◆主催：中国総合通信局

◆共催：中国経済産業局、中国情報通信懇談会、中国地域サイバーセキュリティ連絡会

◆協力：情報通信研究機構(NICT)

参加費
無料
先着50名

プログラム

講師：国立研究開発法人情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所
ナショナルサイバートレーニングセンター長 園田 道夫 氏

概要：近年のサイバー攻撃は多様化し、組織を選ばず行われています。データを人質にとられるなど、業務に深刻な影響を及ぼすことも珍しくありません。本勉強会ではインシデント対応（レスポンス）の基礎を実例に基づく講義と演習で学びつつ、CYDER演習のエッセンスを体感していただきます。

内容：「サイバーインシデント基本のキ」

- ・マルウェア感染事象の見え方と感染端末の特定（ログの確認、分析方法等の説明）
- ・初動対応時に気をつけるべきポイントの検討（ディスカッション）
- ・恒久対策の検討と組織文化（ディスカッション）

※CYDER：NICTが有する大規模サーバー群「StarBED」上に構築した疑似ネットワーク環境の中でサイバー攻撃を発生させ、サイバー攻撃を受けた際の一連の対応（インシデント対応）をパソコンを操作しながらロールプレイ形式で体験できる実践的サイバー防御演習です。（<https://cyder.nict.go.jp/>）

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、消毒等にご協力願います。

参加申込要領

①所属②氏名③メールアドレス④電話番号を記入の上、以下のアドレスあてメールでお申し込みください。後日、勉強会参加URLをメールにて送付させていただきます。

申込期限：7月27日(水)17時
※定員に達し次第締め切ります

chucyber@soumu.go.jp



※いただいた個人情報は、本勉強会を実施する目的のみに使用し、終了後は速やかに処分します。

お問合せ先：総務省中国総合通信局 サイバーセキュリティ室 TEL：082-222-3395